

CDP2025

フォレストスコアリング必須要件

バージョン

バージョン番号	公開日/改訂日	改訂内容の概要
1.0	リリース日:2025 年 6 月 13 日	CDP2025 フォレストスコアリング必須要件日本語訳の公開。本書は英語版のバージョン 1.1 にあたります。

もくじ

バージョン	2
もくじ	3
イントロダクション	4
CDP2025 完全版質問書 フォレスト必須要件	8
EC-F1:回答の公開 [すべてのセクター]	8
EC-F2:ポートフォリオ活動の報告 [金融サービスのみ]	8
EC-F3:コモディティの完全な開示 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター] ..	8
EC-F4:リスクの特定、評価、および管理 [金融サービスを除く一般およびすべてのセク ター]	10
EC-F5:取締役会の監督 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]	10
EC-F6:環境方針 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]	11
EC-F7:CAPEX の内訳 [石炭セクターのみ]	12
EC-F8:CAPEX の内訳 [石油・ガスセクターのみ]	12
EC-F9:バリューチェーン・エンゲージメント [金融サービスを除く一般およびすべての セクター]	12
EC-F10:排出削減目標 (短期) [石炭セクターのみ]	13
EC-F11:排出削減目標 (短期) [石油・ガスセクターのみ]	14
EC-F12:開示からの除外 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]	14
EC-F13:森林リスクコモディティの原産地 [金融サービスを除く一般およびすべてのセク ター]	16
EC-F14:目標 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]	16
EC-F15:トレーサビリティ [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]	17
EC-F16:森林減少および転換なしのステータス [金融サービスを除く一般およびすべての セクター]	17
EC-F17:森林減少および転換のフットプリントのモニタリング [金融サービスを除く一般 およびすべてのセクター]	17
EC-F18:外部のイニシアチブとのエンゲージメント [金融サービスを除く一般およびすべ てのセクター]	18

イントロダクション

CDP は、気候変動、水セキュリティ、森林減少によるリスクを軽減するための前向きかつ効果的な行動を促すうえで、環境に関する透明性の確保が重要であることを認識しています。組織が A リストのステータスを達成するためには、高いリーダーシップスコアを獲得し、回答内で重要なデータポイントが満たされていることを確認し、さらに CDP によって行われるいくつかの要件を満たす必要があります。

2025 年には、フォレストに関する必須要件はリーダーシップおよび A リストレベルに適用され、コーポレート完全版質問書に回答する組織がリーダーシップレベルのフォレストスコア（A または A-）を達成するためには、これらの要件を満たす必要があります。これにより、一貫した報告基準が設定され、組織が森林関連の課題をどのように評価し対応しているかを理解するために重要なデータポイントを実実に含めることができます。また、高スコアの組織が最も一貫性があり包括的な方法で開示していることを確保し、リーダーシップレベルを獲得するために開示すべき重要なデータポイントを明確にします。

2025 年には、CDP フォレスト質問の必須要件に最小限の変更が加えられ、必須要件のスコアリングがさらに明確になりました。特に、コモディティに関する完全開示および開示必須要件からの除外に関するスコアリング要件がさらに明確化されました。2025 年の必須要件に加えられた変更の詳細については、「2025 コーポレート質問書スコアリング変更点」をご覧ください。

フォレストに関する必須要件は、金融サービスを主なセクターとする組織を除き、コーポレート完全版質問書に回答する組織に適用されます。一部の必須要件は、石炭および石油・ガスセクターの組織に特有のものです。必須要件が開示されたコモディティに言及している場合、評価対象となるのは、4 つの森林リスクコモディティ（木材製品、パーム油、畜牛品、大豆）だけです。これらの必須要件は、組織が開示しているすべてのスコアリング対象のコモディティについて満たさなければなりません。

本書の使い方

本書は、リーダーシップレベルおよびA リストにおける森林に関する必須要件について概説しています。内容は、コーポレート完全版質問書に示された質問項目の順序に従って構成されています。各必須要件のトピックについて、以下の内容をまとめた表があります。

必須要件レベル – フォレストに関する必須要件は、リーダーシップレベルまたはA リストレベルで適用されます。すべてのトピックの両方のレベルに必須要件が適用されるわけではありません。もしある要件がリーダーシップレベルに適用され、満たされない場合、組織の最終スコアはB に制限されます。同様に、A リスト要件が満たされない場合、最終スコアはA-に制限されます。

質問 – 各必須要件は、CDP2025 コーポレート完全版質問書のフォレスト分野からの単一の質問または複数の質問に関連付けられます。各質問は、対応する要件に従ってこの列にリストされます。2 つ以上の質問番号が参照されている場合、これはそのレベルで全体的な必須要件を満たすために、複数の質問が評価されることを示しています。「または」と組み合わせて示されている質問番号は、どちらの質問のデータポイントでも必須要件を満たすことができることを示しています。

採点されるデータポイント – 必須要件は、それらが評価する主要なデータポイントに基づいて個々の要素に分解されています。この列には、各要件の詳細が記載されています。別途記載がない限り、組織はそのレベル内のすべての要件を満たす必要があります。そうでなければ、全体としての必須要件を満たしたとはみなされません。「且つ」は、複数の要件をすべて満たす必要があることを明確に示すものです。一部の要件は、CDP2025 コーポレート完全版質問書のスコアリング基準に含まれる基準と関連している場合があります。

必須要件の識別子 – 本書内の各必須要件には、固有の識別子が付与されています。これらは「EC」が「必須要件」を意味し、その後に「-」と「F」が「フォレスト」を意味し、特定の番号 (例: EC-F1) が続きます (例: EC-F1)。本書内では、必須要件がその識別子を用いて参照されることがあります。

本書で使用される一般的な用語

一貫性を保つために、本書では必要な回答方法・内容を示す際に共通の表現を使用しています。これらは以下のとおり定義されています。

部分的な開示 – 必須要件の評価対象となるために、質問の行全体をすべて記入する必要がないケースもあります。このような条件は、以下に示すフレーズを通じて識別できます。これは要件に記載された他の必要なデータポイントに加えて適用されます。

シナリオ 1

[環境課題...] 列への回答と、要件で示された追加の列からのエビデンスが求められる場合。

例文

[環境課題] の列で [フォレスト] が選択されている 1 行が評価されます。

必須要件の例

- EC-F4 A リスト
- EC-F5 A リスト
- EC-F9 A リスト

シナリオ 2

[環境課題...] 列がない質問に対する必須要件。上記の部分的な開示シナリオまたは下記の完全な開示シナリオが求められていない限り、部分的な開示の要件は必須要件自体に記載されたデータポイントに基づいているとお考えください。

必須要件の例

- EC-F2 A リスト
- EC-F12 A リスト
- EC-F3 リーダーシップ
- EC-F12 A リスト

完全な開示 – 必須要件に含まれる一部の質問では、コーポレート完全版質問書のスコアリング基準に従って、すべての関連情報の開示が求められます。特に記載がない限り、完全な開

示にはコメント欄への記入は含まれません。これらを識別するために、以下のいくつかの表現が使用されます。

シナリオ 3

コーポレート完全版質問書のスコアリング基準で示された採点基準を満たすための完全な開示。このシナリオでは、コーポレート完全版質問書のスコアリング基準における、その質問レベルの採点基準と質問レベルの採点を受けるための前提条件が評価されます。

例文

CDP2025 コーポレート完全版質問書のスコアリング基準（フォレスト）における認識レベルの採点基準と認識レベルの採点を受けるための前提条件を満たしている必要があります。

必須要件の例

- EC-F7 A リスト
- EC-F8 A リスト
- EC-F13 A リスト

CDP2025 完全版質問書 フォレスト必須要件

EC-F1:回答の公開 [すべてのセクター]

必須要件 レベル	質問	採点されるデータポイント
リーダー シップ	適用外	組織は、CDP コーポレート完全版質問書に対して回答を一般に公開して提出しています。
A リスト	適用外	追加の必須要件はありません。リーダーシップレベルの必須要件も適用されます。

EC-F2:ポートフォリオ活動の報告 [金融サービスのみ]

必須要件 レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	1.10	- 組織は、以下のポートフォリオ活動のうち少なくとも1つを実施しています。 - 銀行取引(銀行)、 - 投資(アセットマネージャー) - 投資(アセットオーナー) - 保険引受(保険会社)

EC-F3:コモディティの完全な開示 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件 レベル	質問	採点されるデータポイント
リーダー シップ	1.22	- 組織は、自社が生産または調達しているすべてのスコアリング対象のコモディティについて開示しています。 または - 組織が生産または調達するすべてのスコアリング対象コモディティについて開示していない場合、総生産量また

は調達量（トン単位）と、これらのコモディティについて開示しない理由が記載されています。

- コモディティに関する情報を開示しない理由として、以下のものは受け入れ可能とみなされます。
 - 開示されていないコモディティの量が、組織の生産または調達されたコモディティの総量の1%未満である（スコアリング対象ではないコモディティ（天然ゴム、カカオ、コーヒー）を除く）。
 - 注意：組織は、評価を行うために、それぞれのコモディティの総生産量または総調達量を開示する必要があります。非開示の規模を示すその他の比率データ（例：調達費の割合やグローバルな使用割合など）を、総量の絶対値の代わりに入力することはできません。
 - 注意：もし組織が大豆を生産または調達しているが、大豆に関して開示していない場合、その組織は自社のバリューチェーンにおいて大豆・大豆製品または組み込み大豆があるかどうかを示し、該当する場合は両方のコモディティの量（トン単位）を開示する必要があります。
 - コモディティ量は、報告年内に行われた合併や買収からすべて生じています。
 - コモディティ量は、報告年内に行われた売却からすべて生じています。
 - コモディティ量は、組み込みコモディティやリサイクルコモディティ（例：組み込み大豆やリサイクル木材製品）で完全に構成されています。
 - コモディティ量は、完全に第三者が所有し、ブランド化した製品から生じています。
 - 注意：上記で説明された供給元からの調達量が一部である場合でも、残りの非開示の量が組織の生産または調達されたコモディティ総量の1%未満であれば、コ

		モディティに関する情報を開示しないことが許容される場合があります。
A リスト	適用外	追加の必須要件はありません。リーダーシップレベルの必須要件も適用されます。

EC-F4: リスクの特定、評価、および管理 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件 レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	2.2.1	組織は、環境リスクを特定、評価、および管理するためのプロセスを有しています。
	1.22 且つ 2.2.2	- 組織は、CDP2025 コーポレート完全版質問書のスコアリング基準（フォレスト）のマネジメントレベルの採点基準に従い、森林関連リスクの特定、評価および管理プロセスに関する必要なすべての情報を開示しています。組織は、プロセスの対象範囲がすべてか一部かも明記する必要があります。 - 組織が調達するコモディティについて開示している場合（質問 1.22 で報告）、そのプロセスは自社の直接操業とバリューチェーンの上流の両方を含んでいます。組織が自社で生産し、調達していないコモディティについてのみ開示している場合、そのプロセスは少なくとも自社の直接操業を含んでいます。 [環境課題] の列で [フォレスト] が選択されている 1 行が評価されます。

EC-F5: 取締役会の監督 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件 レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	4.1 且つ 4.1.2 且つ	- 質問 4.1 で組織に取締役会または同等のガバナンス機関がある場合: - 組織は、質問 4.1.2 で、森林関連の課題（[その他、具体的にお答えください]）の選択肢を除

	4.2 く)に対する責任を持つ取締役会の個人または委員会のポジションを特定しています。 - 組織には、質問 4.2 において森林関連の課題に関する取締役会レベルの専門性があります。 [環境課題] の列で[フォレスト]が選択されている 1 行が評価されます。
または 4.1 且つ 4.3 且つ 4.3.1 且つ 4.4	または - 質問 4.1 で組織に取締役会または同等のガバナンス機関がない場合: - 組織は、質問 4.3 で森林関連の課題に対する経営レベルの責任を有しており、質問 4.3.1 で森林関連の課題 ([その他、具体的にお答えください] の選択肢を除く) に責任を持つ最上級の経営幹部職または委員会を特定しています。 - 組織には、質問 4.4 において森林関連の課題に関する経営レベルの専門性があります。 [環境課題] の列で[フォレスト]が選択されている 1 行が評価されます。

EC-F6:環境方針 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件 レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	4.6 且つ 4.6.1	- 組織は、以下のいずれか少なくとも一つのコミットメントを含み、かつ目標日が明記された森林関連の方針を公開しています。 - 自然生態系の転換なしへのコミットメント - 森林減少なしへのコミットメント - 森林減少なし、泥炭地開発なし、搾取なし (NDPE) に対するコミットメント [対象となる環境課題] の列で[フォレスト]が選択されている 1 行が評価されます。

EC-F7:CAPEX の内訳 [石炭セクターのみ]

注意：この必須要件は、環境パフォーマンス－気候変動モジュール内の質問を参照しています。この要件は、すべての環境課題分野におけるこのセクターのスコアリングに適用されます。

必須要件 レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	5.6	- 組織は、報告年度および今後 5 年間に於いて、新しい石炭鉱山の開発または拡張には関与していません。 - CDP2025 コーポレート完全版質問書のスコアリング基準（気候変動）における認識レベル基準を満たさなければなりません。

EC-F8:CAPEX の内訳 [石油・ガスセクターのみ]

注意：この必須要件は、環境パフォーマンス－気候変動モジュール内の質問を参照しています。この要件は、すべての環境課題分野におけるこのセクターのスコアリングに適用されます。

必須要件 レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	5.6	- 組織は、報告年度および今後 5 年間に於いて、新しい石油または天然ガスの探鉱地域の探査には関与していません。 - CDP2025 コーポレート完全版質問書のスコアリング基準（気候変動）における認識レベル基準を満たさなければなりません。

EC-F9:バリューチェーン・エンゲージメント [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

注意：この必須要件は、組織が自社で生産し、調達していないコモディティについてのみ開示している場合 (質問 1.22 で報告された場合) には適用されません。

必須要件 レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	5.11	- 組織は森林関連課題において、サプライヤーと協働しています。 [環境課題] の列で [フォレスト] が選択されている 1 行が評価されます。
	5.11.6 または 5.11.7	- 組織は、購買プロセスの一環として、サプライヤーが満たさなければならない少なくとも 1 つの森林関連の環境要件を報告しています ([その他、具体的にお答えください] の選択肢を除く)。 [環境課題] の列で [フォレスト] が選択されている開示された 1 行が評価されます。 または - 組織は、サプライヤーとの森林関連課題に関するエンゲージメントについて、少なくとも 1 つの種類とその詳細を報告しています ([その他、具体的にお答えください] の選択肢を除く)。 [環境課題] の列で [フォレスト] が選択されている 1 行が評価されます。

EC-F10:排出削減目標 (短期) [石炭セクターのみ]

注意：この必須要件は、環境パフォーマンス－気候変動モジュール内の質問を参照しています。この要件は、すべての環境課題分野におけるこのセクターのスコアリングに適用されます。

必須要件 レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	7.53.1 または 7.53.2	組織は、スコープ 1、スコープ 2、およびスコープ 3 の短期的な排出削減目標を開示しており、それらの目標は、2025 年コーポレート完全版質問書のスコアリング基準（気候変動）におけるリーダーシップレベルの採点基準において示されている「科学に基づく目標設定イニシアチブルート」または「1.5°C目標整合 CDP ルート」のいずれかに沿ったベストプラクティスに整合しています。

	リーダーシップレベルの採点を受けるための前提条件、および CDP2025 コーポレート完全版質問書の質問 7.53.1 または 7.53.2 のいずれかにおけるスコアリング基準(気候変動)、SBTi ルートまたは CDP ルートのいずれかで、採点基準 i)から iii)が満たされていなければなりません。
--	--

EC-F11:排出削減目標 (短期) [石油・ガスセクターのみ]

注意：この必須要件は、環境パフォーマンス－気候変動モジュール内の質問を参照しています。この要件は、すべての環境課題分野におけるこのセクターのスコアリングに適用されます。

必須要件レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	7.53.1 または 7.53.2	- 組織は、スコープ 1、スコープ 2、およびスコープ 3 の短期的な排出削減目標を開示しており、それらの目標は、2025 年コーポレート完全版質問書のスコアリング基準（気候変動）におけるリーダーシップレベル基準において示されている「科学に基づく目標設定イニシアチブルート」または「1.5°C目標整合 CDP ルート」のいずれかに沿ったベストプラクティスに整合しています。 - リーダーシップレベルの採点を受けるための前提条件、および CDP2025 コーポレート完全版質問書の質問 7.53.1 または 7.53.2 のいずれかにおけるスコアリング基準(気候変動)、SBTi ルートまたは CDP ルートのいずれかで、採点基準 i)から iii)が満たされていなければなりません。

EC-F12:開示からの除外 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	8.1.1	- 組織には、質問 8.1 および 8.1.1 で報告されたように、重大な開示除外項目はありません。 - 組織が質問 8.1.1 で開示から除外された項目について報告する場合、除外された量（メートルトン単位）が

開示され、その説明および除外の理由が記載されています。

- 以下は、重大な除外とはみなされません。
 - そのコモディティに関して除外されたボリュームが、総生産量または調達量の5%未満である場合の除外。
 - 注意：組織は、評価を行うために、質問 1.22 で該当するコモディティについて、総生産または調達量（メトリックトン単位）を開示する必要があります。除外の規模に関するその他の比率データ（例：調達費の割合やグローバルな使用割合など）を入力することはできません。
 - 注意：木材製品については、開示情報から除外されている場合、リサイクルされた量はこの計算から除外されます。大豆については、開示情報から除外されている場合、組み込み大豆の量はこの計算から除外されます。
 - 注意：もし組織が大豆を生産または調達しており、一部の大豆量を除外している場合、その組織は自社のバリューチェーンにおいて大豆・大豆製品または組み込み大豆があるかどうかを示し、該当する場合は両方のコモディティの量（メートルトン単位）を質問 1.22 で開示する必要があります。
 - 最近の合併や買収については、組織がその合併や買収が報告年度内に発生したこと、そして森林関連のデータが次回の報告年度に開示に組み込まれることを示す場合にのみ、受け入れられます。
 - 報告年度内に行われた資産売却。
 - 組み込みコモディティ (例: 組み込み大豆)
 - リサイクルコモディティ (例: リサイクル木材製品)。

	○ そのコモディティ量は、完全に第三者が所有し、ブランド化した製品から生じています。
--	--

EC-F13:森林リスクコモディティの原産地 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	8.2 且つ 8.3 且つ/ または 8.5	● 組織は、開示しているすべてのスコアリング対象コモディティについて、製造または調達した量を開示しています。 ● 組織が自社で生産するコモディティについて開示する場合、コモディティ生産に使用されるすべての国や地域の詳細が開示されています。原産地不明の情報は受け入れられません。報告された量は、質問 8.2 で報告されたコモディティの総生産量の 100% (± 5%) に一致しなければなりません。 ● 組織が調達するコモディティについて開示する場合、そのコモディティが調達される国または地域の詳細が開示されています。報告された量は、質問 8.2 で報告されたコモディティの総調達量の 100% (± 5%) に一致しなければなりません。 ● CDP2025 コーポレート完全版質問書のスコアリング基準（フォレスト）の質問 8.2 における認識レベルの基準と認識レベルの採点を受けるための前提条件を満たしている必要があります。

EC-F14:目標 [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	8.7 且つ 8.7.1	● 組織は、情報開示している各コモディティについて、2020 年までの期限および 2025 年までの目標日が設定された、森林減少なしまたは自然生態系転換なしの目標を有しています。

EC-F15:トレーサビリティ [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	8.8 且つ 8.8.1	- 組織は、開示された各コモディティに対するトレーサビリティシステムを有しています。 - 各コモディティの調達量の少なくとも 70% が、生産ユニットまたは調達地域でのトレーサビリティが確保されています。

EC-F16:森林減少および転換なしのステータス [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	8.9	- 組織は、開示された各コモディティについて、森林減少および転換なし (DCF) または森林減少なし (DF) のいずれかのステータスを評価しています。 - 組織は、報告年度における各開示されたコモディティについて、DCF/DF として決定された開示量の割合を報告しています。

EC-F17:森林減少および転換のフットプリントのモニタリング [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	8.10 且つ 8.10.1	- 組織は、開示された各コモディティについて、森林減少および転換のフットプリントをモニタリングまたは推計しています。 - 組織が自社で生産するコモディティについて開示する場合、組織が所有、管理、または支配する土地における森林減少および土地転換の影響をモニタリングしています。

	組織が調達するコモディティについて開示する場合、そのコモディティの森林減少および転換の影響を組織のバリューチェーン内でモニタリングし、または調達地域に基づいて推計しています。
--	---

EC-F18:外部のイニシアチブとのエンゲージメント [金融サービスを除く一般およびすべてのセクター]

必須要件レベル	質問	採点されるデータポイント
A リスト	8.15 または 8.16	組織は、ランドスケープ/管轄区域のイニシアチブを実施するか、または自社の方針やコミットメントの実施を支援するために他の外部活動にエンゲージメントしています。